

世界的ピアニスト

松浦武四郎の子孫

関孝弘

ピアノリサイタル



2025

6月29日 日

農業屋コミュニティ文化センター

開演/14時00分(開場13時15分)

【曲 目】

ショパン: 別れの曲 作品10-3
ノクターン 作品15-2
未発表ワルツ(2024年発見)
遺作ワルツ

バッハ: シチリアーノ
2つの前奏曲

バッハ=ブゾーニ: シャコンヌ

ガルツピ: ピアノソナタ「ヴェニスへの虹」

シューベルト: ピアノソナタ第4番 D. 537

入場料

全席指定
(税込)

◆一般/2,000円 ※松阪市ファミリー倶楽部会員1,500円

(お一人様2枚まで)

◆中学生・高校生/1,000円 ◆小学生/500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット
発売

一般発売

4月16日(水) 午前9時~ ※チケットぴあ 午前10時~

チケット
取扱い

■クラギ文化ホール TEL0598-23-2111

■嬉野ふるさと会館 TEL0598-42-7000

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 291-695)

お問合せ

クラギ文化ホール管理事務所(松阪市川井町690番地) TEL0598-23-2111

(都合により変更される場合がございます)

主催: 松阪市



世界的ピアニスト

関 孝弘

松浦武四郎との関係

松浦武四郎から4代あとの子孫(玄孫)にあたる。



プロフィール

東京に生まれる。5歳からピアノを始め、東京芸術大学在学中に日本音楽コンクール第2位、安宅賞を受賞。イタリアのブレーシャ国立音楽院に留学し、ザンボーニ国際コンクール第1位、パルマ・ドーロ国際コンクール第2位、ラフマニノフ国際コンクール第3位など多数の国際コンクールに上位入賞を果たす。

ヨーロッパ全土で演奏旅行を行い、イタリア放送交響楽団、サンクトペテルブルグ交響楽団、ワルシャワ・フィル、モスクワ国立交響楽団、ヴェニス合奏団、東京都交響楽団など世界の著名なオーケストラのソリストとして迎えらる。

1988～2005年まで東京芸術大学講師を務める。CDは25タイトル、多数の楽譜が発売されている。イタリアのピアノ作品の紹介を意欲的にしており、本邦初演も数多い。夫人との共著「これで納得! よくわかる音楽用語のはなし」は異例のベストセラーを続け、中国語にも翻訳出版されている。長期にわたる日伊の往復生活の経験から生まれたエッセー「ブリッランテな日々」も出版。イタリア人が持つ自然で文化的な生活感覚、生きる情熱や美への感性を通して、「自分らしく輝く」ためのヒントを伝える一冊として、各界に大きな反響を呼んでいる。

2011年、イタリアの音楽文化を広めた多大な功績が認められ、イタリア政府から大統領によって文化功労勲章「コメンダトーレ章」が叙勲された。また、2014年にはイタリアのフィナーレ・リーグレ市から名誉市民の称号が授与された。

一方で、難病の子どもたちのための支援チャリティーコンサートを開催するなど、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいる。現在、パルマ・ドーロ国際ピアノコンクール(イタリア)審査委員長、スマイル・オブ・キッズ理事、松阪市ブランド大使(2023年7月就任)。

関孝弘公式ホームページ: <https://www.mt-brillante.jp/>



農業屋コミュニティ文化センター

三重県松阪市川井町690 ☎0598-23-2111

電車でお越しの場合

- JR 紀勢本線・近鉄山田線「松阪駅」から徒歩 26 分

バスでお越しの場合【近鉄・JR 松阪駅から】

- 三重交通バス利用
JR 改札口側バスターミナル2番のりばから「松阪中央病院」行き～「文化会館」下車すぐ
- 市街地循環バス「鈴の音バス」利用
近鉄・JR 松阪駅から左回りで「クラギ文化ホール」下車すぐ

